

心臓血管外科専門医後期臨床研修プログラム（心臓血管外科）

文責：丹治 雅博

1. プログラムの目的と特徴

心臓血管外科専門医の取得を目的とし、診断から治療まで幅広く研修する。

2. 取得できる専門医

外科専門医

心臓血管外科専門医

3. 専門医取得の要件

研修期間内(4年間)に外科専門医を取得。その後心臓血管外科専門医を取得(3年後)。

4. プログラムの研修内容

【到達目標】

<研修1年目>

心臓血管外科基本手技の習得（胸骨正中切開及び閉胸・末梢血管手術などの術者）
外科専門医取得のため外科系各科ローテート（消化器外科、呼吸器外科、小児外科）

<研修2年目>

心臓血管外科手術手技の習得（人工心肺装着などの術者、低リスク心臓手術の第一助手）

外科専門医取得のため外科系各科ローテート（消化器外科、呼吸器外科、小児外科）

<研修3年目>

心臓血管外科手術手技の習得（低リスク心臓手術・腹部大動脈瘤の術者、胸骨正中切開及び閉胸・末梢血管手術などの指導助手）

希望により大学院進学も可能

<研修4年目>

外科専門医取得

心臓血管外科手術手技の習得（弁置換手術など中リスク心臓手術の術者、高リスク心臓手術の第一助手）

<研修5～6年目>

心臓血管外科手術手技の習得（高リスク心臓手術の術者）

<研修7年目>

心臓血管外科専門医取得

5. 指導医・専門医・認定医取得医師名

丹治雅博（胸部外科指導医、外科指導医、心臓血管外科専門医、循環器専門医）

高橋皇基（心臓血管外科専門医、外科専門医、循環器専門医）

6. メッセージ

福島県内の心臓手術成績は全国の成績と比べても同等またはそれ以上の成績を収めています。しかし心臓外科医の数は不足しています。福島医大心臓血管外科と連携し優秀な心臓外科医の育成に取り組んでいます。